

## ○みぞしだトみぞしだもどき

緒 方 正 資

みぞしだ (*Dryopteris africana* CHRIST.)

ハ本邦ニ可ナリ普通ノ羊齒

デ囊堆 (OCH) ガ脈ニ沿フテ線形ヲナシ胞

子囊ノ環帶ガ黒色ナル爲ニ囊堆全體ガ著

シク黒色ニ見エル、コノみぞしだもどき

(*Dryopteris izuensis* KODAMA.) ハ理學

士兒玉親輔氏ガ大正三年一月ニ『新撰植

物圖編』第二編第八十八圖版デ發表サレ

タ新種デ外形ハみぞしだニ酷似シテ居ル

ガ囊堆ハ圓形デアルノデ區別ガデキル

(本誌第一卷第八號第一九三頁參照) 予ハ

頃日此兩羊齒ノ生本ヲ觀察シテ居ル際み

ぞしだもどきノ胞子囊ニハ兒玉學士ノ圖

ニアルヨウナ刺毛ハ決シテナク却テみぞ

しだノ胞子囊ガ刺毛ノ所有者デアルコト

ヲ認メタ、恐クコレハ原著者ガ「ブレバ

ラート」ヲ取り違ヘタコトヨリ生ジタ間

違デアロウト思フソコデ此兩羊齒ノ異同



みぞしだもどき

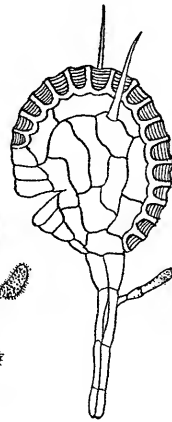
みぞしだトみぞしだもどき

みぞしだともどき

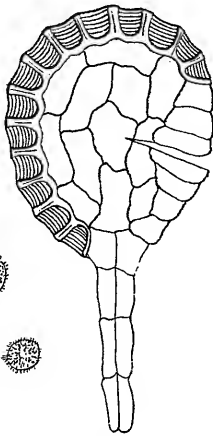
ヲ次ノ如ク列記シテ其異同ヲ辯ジテ見タイト思フ元來コノ羊齒ノ如ク產地ノ極限サレテ居ルモノハ他日何處カ  
デ見付カラストモ限ラナイ其場合採集比較スル人ガ前述ノ様ナ混亂シテ居ル事情ヲ知ラズニ兒玉氏ノ記述シタ  
コトヲ尊重スルトセバ同一ノモノガ更ニ新種ダナドト云ハレルコトニナラナイトモ限ラナイカラ後人ヲ誤ラセ  
ナイ爲メニ一言スル次第アル豈他意アラシヤデアル

みぞしだ

みぞしだともどき



みぞしだ



みぞしだともどき

子胞ト囊子

囊堆ハ線形ヲナス

圓形ヲナス

囊堆ヲ生ゼル脈ハ往々分枝ス

分枝セズ

脈上ノ毛茸ハ釣狀ヲナサズ

釣狀ヲナス

胞子囊ニハ刺毛ヲ有ス

刺毛ヲ有セズ

【牧野曰ク】兒玉理學士カ『新撰植物圖編』第二編第一集第八十八圖版ヲ發表セ  
ラレタル羊齒ハ前文緒方君ノ指摘セラレタ通りみぞしだともどきトみぞしだトガ  
一 緒ニナッチ居リ其原文囊堆 (sori) ノ記載文モ “sporangio saepe setoso” ト  
ナリ原圖ニハ子囊即チ芽胞囊ニ刺毛ガアル、是ニ由テ私ハ此みぞしだともどきノ  
學名ヲ次ノ如ク修正シテ見タ

*Dryopteris pseudo-africana* MAKINO ET OGATA.

= *Dryopteris izuensis* KODAMA in MANSUR. Ic. Pl. Koisikav. II. 1, p.  
7, tab. 88 (1914), partim.

Nom. Jap. *Mizoshida-motoki*.

*Dryopteris africana* O. CHR.

= *Dryopteris izuensis* KODAMA, l. c. partim.

Nom. Jap. *Mizoshida*.